

支援事例

商工会名	菊池市 商工会	氏名	福永 太郎	情報開示の可否	可
支援テーマ	経営革新	題 名	経営革新による利益率アップ計画		
	ものづくり				
	持続化補助金				

<支援企業の概要>

事業所名	有限会社渡辺商店	従業員	16 人	創業/ 会社設立	創業日	1954年4月1日
業種	小売業	うち家族従業員	0 人		業歴	70年11ヶ月

○企業概要

1954 年、菊池市の中心街として古くから栄える御所通りにて酒屋「渡辺商店」を創業。3 代目となる現代表が、“畑からはじまる商品づくり”をコンセプトとする安全・安心な米や野菜、肉、卵等の自然派食品の販売を開始した。1997 年からこれらの商品をオンラインにて販売するEC 小売店舗「自然派きくち村」を展開している。現在、7 名の正社員と9 名のパートアルバイトの計16 名のスタッフで加工食品や調味料等の商品開発・製造を行う「本物のアレ研究所」（2017 年開業）、蔵を改装した一棟貸の宿泊宿「GOYADO」（2023 年開業）の3 部門を軸に事業を展開している。

○支援のきっかけ（相談内容）・支援前の課題

ものづくり補助金の申請を行ったが、不採択となりその時点で商工会に相談に来られた。再度モノづくり補助金の申請を行いたいとのことで、加点を行う為に経営革新計画及び事業継続力強化計画の策定を行うこととなった。併せて持続化補助金の申請を行うこととなった。

○支援内容および支援後の状況・効果

はじめに、経営革新計画の作成支援を行った。モノづくり補助金で行う予定の事業が、新規事業となっていることや地域や熊本県内においても新規性があることから計画内容については大幅に変更せずに経営革新計画を作成することができた。事業継続力強化計画については、事業所の災害時に起こりうるケースを想定しながら計画の作成支援を行った。今後この2つの計画が採択され次第、モノづくり補助金の計画書をブラッシュアップし再度申請を行っていく。本事業計画は現在農作物等小売業だが、新たに自社にて美容品製造を行うことにより利益率の改善を図る計画となっており、事業者の現在の弱みを改善する計画となっている。併せて、事業継続力強化計画を策定したことにより、緊急時の対応について事前に計画していることから安定した経営をすることができる。

○今後について（目標や課題など）

今後については、新規事業を開始するためにスムーズに進むように支援を行っていく。また、新規販路開拓についても課題となっているので新規販路開拓についても支援を行っていきたい。